



「にしスマタイム」始まる！

本校では、愛知教育大学の磯部征尊准教授を講師にお迎えし、「学級力」に関する教員研修に取り組んでいます。「学級力」とは、子どもたちへのアンケート結果をレーダーチャートで可視化し、それをもとに子どもたち自身が学級の現状について主体的・協働的に話し合い、より良い学級を自分たちでつくっていく「学級づくりのアクティブ・ラーニング」です。本校では、この学級活動の時間を「にしスマタイム」と名付け、今後も定期的な実践を進めてまいります。



いじめをしない、させないための授業

～「みんなちがって、みんないい」～

9月9日、三重県教育委員会による「専門家との連携によるいじめ防止支援事業」を本校で開催しました。三重県弁護士会法教育委員会の弁護士の方を講師に迎え、「みんなちがって、みんないい」をテーマに、6年生を対象に授業をしていただきました。お話の中で、弁護士の先生は、「個性って何？」、「他人の個性を尊重するってどういうこと？」、「問題を解決する時に、どういうことが大切？」など、たくさんの質問を子どもたちに投げかけました。また、日常のトラブルを例に、どのように解決したらよいかについて子どもたちが考える時間をもちました。「みんなちがって、みんないい」学校・社会を実現するためには、お互いを尊重し、問題が起きた時には、それを自分本位ではなく多面的にとらえる力が必要です。それは、一朝一夕に育むことができるものではなく、学校、ご家庭並びに地域が一丸となって、継続的に育むものだと考えます。「いじめをしない、させない」心を育むために、今後も皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

～子どもたちの感想より～

- ・一人ひとりの個性を大切にすることや、意見を聞くことがいじめや人の心を傷つけないことにつながると思う。だからこれからは、自分の見たことや聞いたことで話を進めずに、いろんな人の意見を聞きながら話していきたいと思います。
- ・自分の個性だけを知るのではなく、相手の個性を知り、何があったか話し合うことが大切だと思う。



第93回NHK全国学校音楽コンクール

東海北陸ブロックコンクールに出場しました

5・6年生有志の子どもたちが9月12日（土）に名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）大ホールで行われた、第93回NHK全国学校音楽コンクール東海北陸ブロックコンクールに、三重県代表として出場しました。小学校の部には各県を勝ち上がった7団体が出場しました。

子どもたちは、コンクールに向けて練習を重ねてきました。本番では、子どもたちの丁寧でひたむきな歌声が会場に響きました。結果は、見事、銅賞でした。

保護者の皆様方におかれましては、夏休み期間中もお子様の練習への参加及びホール練習、当日の応援など、ご協力いただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



お願い
します

各学年でスポーツ集会の練習が始まっています。暑さは和らいてきましたが、多めの水分と汗ふき用のタオルをお子様にもたせていただきますよう、お願いします。